

第 51 回香取市地域公共交通協議会会議録（要旨）

会 議 の 名 称	第 51 回香取市地域公共交通協議会	
開 催 日 時	令和 5 年 6 月 22 日（木） 午前 10 時 00 分から午前 11 時 30 分まで	
開 催 場 所	香取市役所 本庁 5 階 大会議室	
議 長 氏 名	香取市地域公共交通協議会会長 為国 孝敏	
出 席 者 氏 名	別紙 1 のとおり	
欠 席 者 氏 名	別紙 1 のとおり	
会 議 事 項	<p>1 議事</p> <p>(1) 香取市地域公共交通計画の策定について</p> <p>(2) 令和 6 年度地域内フィーダー系統確保維持計画について</p> <p>(3) 現計画の令和 4 年度事業評価（進行管理）について</p> <p>(4) 香取市地域公共交通協議会規約の一部改正について</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 廃止路線代替バスの再編について（令和 5 年 10 月改正）</p>	<p>3 会議結果</p> <p>原案の通り可決</p>
会議概要		
事 務 局	【議題（1）香取市地域公共交通計画の策定について】 （事務局説明ののち、質疑応答）	
議 長	ご意見、ご質問などがありましたらいかがでしょうか。	
委 員	資料 1-3 のスケジュールで、運行経費の比較・検討については令和 6 年度以降に実施する内容を検討するということでしょうか。それとも、運転手不足が懸念される中で、令和 6 年 4 月以降、現行の運行が維持出来なくなるため、令和 6 年 4 月の再編に関する検討なのか教えて頂きたい。	
事 務 局	運行経費の比較・検討については、令和 6 年度以降の再編である。ご指摘の通り、運転手不足や労働基準法の一部改正により、	

委員 事務局	<p>特にバス事業者で厳しいと伺っているが、当市としてはまずは計画を策定し、同時並行で来年度以降の再編について検討する上で、運行経費を検討していきたいと考えている。</p> <p>令和6年4月に再編するという事ではないですね。</p> <p>その通りである。</p>
議長	<p>持続可能な公共交通を考えていく時に、自治体が財政を負担しないと維持できない状況ですが、何でも負担するという事にはならない。赤字補填についてどの財源で負担しているのか。これまで一般財源からの負担が少ないため、AIなど新しいものを導入したいなど勘違いする所があります。国の補助については、フィーダー系統補助や地域間幹線系統補助も続けられると思いますが、いつまで続くか分からない中で、香取市で一般財源を、どこまで続けて負担することが可能なのか、バランスを見ないといけないため、運行経費を比較することが必要です。スクールバスも31台運行している中で、各地でも同じような問題を抱えているため、香取市としてもしっかり考えていくということです。出来れば4月から再編が出来れば良いですが、現実的に難しいため、これから続けられる公共交通を検討して欲しいと思う。</p>
委員 事務局	<p>資料1-2に、今回の計画策定に当たって、アンケート調査やインタビュー調査等を行うことになっている。利用されている方の調査は行うことになっているが、もう少し広くアンケートを実施した方が良いと感じました。公共交通を利用しない方、関心がない方が大多数を占めており、これら方々を対象にアンケート調査を実施したらどうかと感じました。</p> <p>幅広いアンケート調査も必要と認識している。令和4年度には市民意識調査を行っているが、利用していない人に対するアンケート調査は実施していない状況である。策定スケジュールの都合もあり、グループインタビュー調査を通して、地域で意見を集約して頂きながら、把握していきたいと考えている。</p>
議長	<p>アンケート調査には否定的で、何で公共交通を利用しないのか意見が出れば良いですが、乗らない人は何をしても乗らないと思います。乗らない人に対して公共交通に興味を持ってもらうためには、公共交通とは異なる方面からアプローチしないと興味を持って頂けないと思います。SDGsなど環境面やまちづくりからア</p>

	<p>プローチしないと、興味を持ってもらえないと思います。今回、市でも色々な部署が参加しているため、1つの目的だけでなく、あくまで交通はまちづくりを支える手段に過ぎないため、機運を盛り上げて頂くことが必要かと思ひます。貴重なご意見かと思ひるので、事務局は頭に入れておいて下さい。</p>
委員	<p>先程、公共交通に興味を持っていない人が多いというお話ですが、銚子電鉄では、市民からも守ろうという動きがあり、最近では回復傾向となっているため、バスなど公共交通も上手くアピールし、関心を持って頂くようになれば良いと思ひます。それと、運転手不足についても、皆様に認識して頂くことも大事かと思ひます。</p>
事務局	<p>利用促進や運転手不足の面については、市の方でも出来ることをこの計画の中で考えていきたいので、ご意見を頂ければと思ひます。</p>
議長	<p>私が関わっている北海道では、広域の協議会を設立し、振興局主催でバス運転手体験会を開催したところ、約30人参加し、そのうち12人が体験にも参加しました。このような会は、バス会社や自治体単独では無理。最近では女性でも大型免許を持っており、コミュニティバスは特に女性運転手の方が声掛けも優しく良い。香取市だけでなく、県でも頑張ってもらえば有難いと思ひます。</p>
委員	<p>タクシーについては、県内にある13のハローワークと連携した職場見学会を行っている。運転手不足は大変な問題ですので、県、市、ハローワーク、タクシー協会と連携しながら取り組んでいければと思ひます。</p>
議長	<p>【議題(2)令和6年度地域内フィーダ-系統確保維持計画について】 (事務局説明ののち、質疑応答)</p> <p>目標値については大丈夫か。達成するための努力が求められているため、宜しく願ひする。フィーダ-系統の補助要件として1便平均2人以上必要ですが、今クリアしているのか。1便平均利用者数については、申請書に記載が必要か、運輸局に確認して下さい。</p>
事務局	<p>運輸局に確認し、修正の必要があれば修正する。</p>
議長	<p>事務局からの説明内容で承認とする。</p>

<p>委員</p> <p>事務局</p> <p>議長</p>	<p>【議題（３）現計画の令和４年度事業評価（進行管理）について】 （事務局説明ののち、質疑応答）</p> <p>事業５「タクシーの利用促進」事業の事業概要が「観光タクシーによる新たな需要の獲得等の利用促進の実施」となっているが、観光振興は京成グループの長期経営計画における重点施策であり、特に成田・佐原は重要エリアである。今後、観光タクシーの具体的な手法について相談させていただきたい。</p> <p>観光関係の部署と連携を図りながら、取り組んでいきたい。</p> <p>最近では観光で、特に個人旅行が増えてきている。インバウンドだけでなく、中高年の観光も増えており、今後もっと増えてくる可能性が高いため、情報共有を図りながら進めて下さい。今回の計画については、今のバージョンに合わせた形で目標値を作っていくことになると思う。</p>
<p>委員</p>	<p>【議題（４）香取市地域公共交通協議会規約の一部改正について】 （事務局説明。質疑応答の時間を設けるが、質問無し。）</p> <p>事務局からの説明内容で承認とする。</p> <p>【報告（１）廃止路線代替バスの再編について（令和５年１０月改正）】 （事務局、千葉交通からの説明ののち、質疑応答）</p>
<p>委員</p> <p>議長</p>	<p>運転手不足と言われているが、土日祝日で運休となると、運転手の休みが増える。法定休日でも年５２日、完全週休二日制の場合１０４日となる。運転手は休みが少なく、段々減っているため、労働組合として賃上げ等を会社に言っているが、土日祝日の運休については皆様のご理解をお願いしたい。</p> <p>乗務員不足についてはタクシーも同様で、乗合タクシーを増便するとなった場合乗務員の確保をどうするのかという話になり、事業者だけでは難しい。香取市と協力し、例えば市の広報紙やホームページに求人情報を掲載する、あるいは合同で就職説明会を開催するなど、弾力的に対応していただきたい。</p> <p>運転手不足は全国的にも厳しい状況で、バスやタクシーが無くなると困るため、知恵を絞りながら、何とか頑張っていきたいと</p>

	思う。
--	-----

以上

